

西区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体				
妊娠期から産後のママ支援事業「プレママ・パパ&フレッシュママ・パパサロン」		西区役所子育て支援課				
事業目的	事業内容	活動指標	R2	R3	R4	
<p>35歳以上で出産予定のプレママ、プレパパ、及び35歳以上で1歳未満の子どもを持つママ、パパを対象に、妊婦や乳児とママ・パパが一緒に楽しめるイベントを通じて同世代同士の交流の場を提供し、妊娠中から出産を経て子育ての話題でつながっていくママ友作りを支援することで、産後の孤立化や産後うつ予防、心理的安らぎを促進し、健やかに出産・子育てできる環境を整えてもらう。</p> <p>保健師からの産前・産後の心の変化についての話、保健師・保育士等からの子育てに関する情報提供やアドバイスを行うことで、顔見知りの関係となることは、今後も相談しやすい、より地域に親しみや安心感を持って子育てができることにつながる。</p>	<p>『同世代ママ・パパとおしゃべり会』を3回、『ベビーマッサージ』『アロマクラフト作り』『助産師と話そう』『ベビーヨガ』『ハワイアンリトミック』各1回実施。各イベントのあとは交流会を行い、家族ぐるみの交流を促す。毎回足形スタンプを実施したり、講師を招いた講義も開催し、同世代のママが気楽に集まれる場を提供する。</p>	<p>参加者数</p> <p>参加後アンケート結果 サロンに参加してよかったか 「よかった」と回答した割合</p>	<p>大人 17人 子ども 16人</p> <p>対面 100% オンライン 66%</p>	<p>大人 27人 子ども 27人</p> <p>対面 100% オンライン 100%</p>	<p>大人 50人 子ども 49人</p> <p>対面 100%</p>	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性			
<p>◎ 高齢初産(35歳以上で初産)は身体的リスクも高くなり、精神的にも産後うつになりやすい傾向にあると言われており、交流の場の提供と、不安や悩みを軽減するための支援が必要である。高齢出産であるがゆえに抱く不安や心配事を参加者間で共有し、ピアサポートとしての効果もある。</p>	<p>◎ 地域で子育て支援活動をされている方に講師を依頼した。また、スタッフとして、常時、子育て支援課保健師、保育士、子育て支援コーディネーター、社会福祉士が参加した。</p>	<p>◎ 上記イベントを企画し、イベント終了後には保健師からの産後の心の変化について、子育て支援コーディネーターから子育て支援情報について、保育士から乳幼児との過ごし方や遊びの紹介を行った。特に、産後の心の変化については毎回資料を配布し、相談先の情報提供を行った。また、毎回足型スタンプを実施することで、児の成長を実感していただいた。</p>	<p>○ 広報やアプリ、チラシを利用し、周知を行った。昨年に続き、感染症対策のため、人数を制限し、開催した。昨年よりも、人数制限を緩和したが、今年度も少人数での開催であったため、参加者同士の交流がより深まった。</p>			
⑤自立発展性	総合評価					
<p>○ 今年度は中止の会がなく、予定していた日程を実施できたため、参加者同士が再開できる機会が戻ってきた。ママ友への発展がみられた。</p>	<p>◎ アンケートより、「とてもよかった」「よかった」の割合は、100%であった。実際に、参加者から「同世代なので話しやすい」という声がきかれた。</p>					
今後の方向性(課題、改善提案等)						
<p>拡充 継続 見直し 廃止</p>	<p>アンケート結果から「交流したい」「同世代なので参加しやすい」「みなさんの話を聞いて安心できた」という声がきかれ、交流の需要の高さが伺える。来年度も参加者同士の交流を図り、ピアカウンセリング支援を継続していきたい。内容としては、引き続き参加者同士の交流の場を提供し、不安や悩みを軽減できる機会を提供する。妊婦の参加が少ないため、関係機関を通じて、情報発信していきたい。来年度は、電子申請システム等からの要望により、35歳以上のママのためのサロンだけでなく、保護者の年齢制限を設けないサロンを新規企画予定。試験的に、新規サロンを年2回開催し、今後の継続を検討していく。</p>					